

# 令和4年度 総合計画事業の主な取組

総合計画(後期基本計画)に掲げられた「6つのまちづくりの方向」に沿って  
主な取組を紹介します。

▶企画政策課 ☎ 042-460-9800

## 1 みんなでつくるまちづくり

事業名	事業費	事業概要
行政関連情報の運営管理	8億6,017万円	自治体DXを推進するため、庁内ネットワークや機器の更新を実施するとともに、行政手続のオンライン化や情報システムの標準化・共通化に向けた取組を進めます。
庁舎統合に向けた取組	2億5,741万円	引き続き、保谷庁舎の解体工事を実施するとともに、庁舎機能維持のために必要な設備などの調査や防災・保谷保健福祉総合センターの耐力度調査を実施します。
田無庁舎の改修	1億5,190万円	引き続き、田無庁舎の空調改修工事を実施します。

## 2 創造性の育つまちづくり

事業名	事業費	事業概要
子ども家庭支援センターの運営	4,373万円	「子ども家庭総合支援拠点」を子ども家庭支援センターに位置付け、人員体制の整備や新たなセーフティネットの構築に取り組みます。
児童発達支援センターひいらぎの運営	7,141万円	こどもの発達センターひいらぎを令和4年度から児童福祉法に基づく児童発達支援センターひいらぎとして事業開始し、相談、集団・個別指導およびアウトリーチ支援などを拡充していきます。
中学校校舎等建替事業の実施(ひばりが丘中・田無第三中)	2億5,427万円	引き続き、ひばりが丘中学校の旧校舎の解体工事を実施します。
小・中学校校舎等大規模改造事業の実施	3億9,685万円	学校における衛生環境の向上のために、トイレの床の乾式化、便器の洋式化、手洗いの自動水栓への取替などの改修を実施します。
地域学校協働活動の推進	294万円	地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの学びや成長をささえるため、令和3年度に実施したモデル校(小・中学校各1校)での内容を踏まえ、小学校3校、中学校4校に推進員を配置します。
スポーツ振興事業・東京2020大会レガシー活用事業の実施	225万円	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを継承していくため、スポーツ相談窓口を南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」に設置します。
文化芸術振興事業の実施	761万円	「対話による美術鑑賞」事業に携わる市民ボランティアの発掘と養成を進めるため、新規育成研修を実施します。
下野谷遺跡等を活用した魅力づくり	1億7,493万円	下野谷遺跡の整備工事(1B期)により、竪穴式住居の整備を行います。また、デジタルコンテンツの更新や、出土品の電子化を行います。

## 3 笑顔で暮らすまちづくり

事業名	事業費	事業概要
こころの健康・自殺予防の推進	1,031万円	引き続き、若年層を対象としたLINE相談を実施します。
地域密着型サービス等重点施設の整備	3億7,220万円	地域密着型介護老人福祉施設などの施設整備補助および定期巡回・随時対応型訪問介護看護などの開設準備補助を行います。
フレイル予防事業の推進	385万円	東京大学高齢社会総合研究機構と協定を結び、取り組んでいるフレイル予防事業について、健康デジタル指導士を養成し、eスポーツ講座などを実施します。

## 4 環境にやさしいまちづくり

事業名	事業費	事業概要
下保谷四丁目特別緑地保全活用事業の実施	808万円	下保谷四丁目特別緑地保全地区の管理運営を行うとともに、一般開放や季節ごとのイベントを試行的に実施します。
環境情報の提供及び環境学習の充実	581万円	環境省が推進する「COOL CHOICE」の普及啓発を行うとともに、「ゼロカーボンシティ宣言」に基づきゼロカーボンシティに向けた取組を進めます。
地球温暖化対策事業の実施	2,456万円	ゼロカーボンシティに向けた取組として、西東京市版「環境ポイント制度(にしとうきょう環境チャレンジ)」、「(仮称)にしとうきょう環境アワード」の創設、地球温暖化防止対策基金への積立を行います。

## 5 安全で快適に暮らすまちづくり

事業名	事業費	事業概要
西東京都市計画道路3・4・11号線の整備	8億3,606万円	都市計画道路3・4・11号線の調布保谷線から都道保谷志木線までの未整備区間について、東京都の第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業に基づく土地鑑定や用地買収などを行います。
西東京都市計画道路3・4・24号線の整備	19億7,715万円	田無駅南口広場の整備に向けて、物件等調査や用地取得などを行います。
市道の新設改良の実施	2億2,388万円	市道の新設改良工を行うとともに、現道の無電柱化に向けて、田無庁舎北側の市役所通りの工事にかかる電線共同溝の設計などを行います。
はなバスの運行	1億8,113万円	今後の運行方針の検討のため、乗降調査を実施します。
鉄道の連続立体交差化に向けた取組	3,363万円	東京都が行う西武新宿線の連続立体交差化と連携し、関連する付属街路などの事業認可取得に向けた用地測量などを実施します。
緊急情報ネットワークの運用、整備	3,200万円	地域防災行政無線(同報系)の更新工事に向けた音達調査を実施します。
雨水溢水対策事業の推進	1億5,089万円	向台町四丁目地内等や谷戸町二丁目地内での雨水対策工事を実施するとともに、新町五丁目地内雨水対策基本設計、芝久保町四丁目地内雨水対策実施設計を実施します。

## 6 活力と魅力あるまちづくり

事業名	事業費	事業概要
効果的な支援による農業経営意欲の促進	2,646万円	都市農地の保全のため、農業者が開設する市民農園や農業施設の整備などの支援を実施します。
商店街活性化推進事業の推進	5,409万円	コロナ禍において休止していた商店街イベントの再開を後押しするとともに、組織強化につなげるための支援を拡充します。

### □第4次行財政改革大綱に基づく取組による財政効果(令和4年度予算反映分)

アクションプランの実施体系	令和4年度効果	主な取組項目
<b>I 経営の発想に基づいた将来への備え</b>	<b>4,531万1千円</b>	
ファシリティマネジメントの推進	0円	
受益者負担の適正化	1,270万4千円	占用料などの適正化
特別会計の持続性の確保	3,260万7千円	国民健康保険特別会計の健全化
<b>II 選択と集中による適正な行政資源の配分</b>	<b>2億2,484万8千円</b>	
戦略的な行政資源の活用	2億353万6千円	行政評価の効果的運用、予算編成業務改革
固定的な経費の削減	1,466万3千円	人件費の抑制、投開票事務の効率化、庁用車の保有台数の削減
補助金・負担金の適正化	664万9千円	補助金・負担金の見直し
<b>III 効果的なサービス提供の仕組みづくり</b>	<b>0円</b>	
地域の多様な活動主体との連携と協働	0円	
民間活力の活用促進	0円	
戦略的な組織体制の構築と人材育成の充実	0円	
<b>IV 安定的な自主財源の確保</b>	<b>7,710万円</b>	
徴収率の向上	0円	
市有財産の有効活用による歳入の確保	7,658万円	未利用市有地などの処分・有効活用、自転車駐車場の管理運営体制の見直し、市有財産の有効活用
新たな歳入項目の創出	52万円	寄附金制度等の有効活用
<b>その他</b>	<b>1億5,220万3千円</b>	
	1億5,220万3千円	各種事務機器などの再リース
<b>合計</b>	<b>4億9,946万2千円</b>	